

検診に関する打ち合わせ会議報告書

庶務 宮崎善久

日時 : 平成 21 年 2 月 17 日 19 時 30 分～21 時 45 分
場所 : 牛久市保健センター小会議室にて
出席者 : 志賀、河内、大字、飯島、星野、山下、宮崎、
健康管理課 : 高谷、小沼、中村、山越、渡辺 (敬称略)

去る 2 月 5 日、牛久市健康管理課から本年度始まった成人歯周歯科検診の報告と来年度に向けての相談をしたいとの連絡が会長の所にありました。それを受け渉外・厚生・広報分科会で牛久市側の説明を受けましたのでご報告申し上げますと共に皆様のご意見を募りたいと思います。

1. 平成20年度 歯周疾患検診受診者状況(1月末現在)(健康管理課 担当 小沼、渡辺)

- ・ 1 月までの集計にて合計受診率が 10%へ達しました。
- ・ 自己負担 0 円の東海村の受診率と同じ 10%に達したのはすばらしい結果です。
- ・ 2 月末まで検診事業は続きますので、おそらく茨城県下で最高の受診率になると思われます。
- ・ 健康管理課より牛久市歯科医師会会員の先生方への協力への謝辞が述べられました。

2. 平成21年度 歯周疾患検診(案)について。(健康管理課 担当 渡辺、小沼)

- ・ 平成 21 年度から受診対象者に 30 歳と 80 歳を追加したい旨の相談がありました。
- ・ 受診者の拡大は患者掘り起こしの一助ともなり特に否定する意見は出ませんでした。
- ・ 検診受診者の満足度を上げる為の方策についての相談がありました。
- ・ 何か良い案があればご連絡下さい。健康管理課に提案します。
- ・ 来年度は受診券有効期限を 5 月 13 日から 3 月 13 日まで延長する予定です。

3. 幼児健診の充実について(健康管理課 担当 山越、中村)

- ・ 1 歳 6 ヶ月及び 3 歳児歯科健診において、母親が子供の歯科健診を通して口腔保健に関心や理解を得る方法はないかとの相談がありました。
- ・ 現在のところ、成人になってからはほとんどの人が歯科健診を受ける機会が無く、口腔保健情報の収集は一人一人の興味に任せられているのが実情です。牛久市内の子供を持つ親が必ず集まる幼児健診は 20 代、30 代の市民に歯科教育を施す良い機会かと思われます。
- ・ 健康日本 21 プラン、第 2 次茨城県歯科保健計画において推奨されているフッ素塗布は母親の歯科に対するモチベーションを上げるきっかけになり、歯科医院での定期的なフッ素塗布につながる可能性も充分期待できます。
- ・ 健診回数や歯科医師の拘束時間など、我々の負担が増えないで幼児健診を充実させる方法について歯科医師会会員の先生方の意見をお聞かせ下さい。

上記、ご報告いたします。

特に来年度に向けて、

- ・ 歯周疾患検診受診者の満足度を上げる為の方策
- ・ 1 歳半・3 歳児健診の充実の為の方策

についての牛久市歯科医師会会員の先生方の意見をお聞かせ下さい。

連絡は深澤先生まで (fax 029-874-0585) (E-mail fukashika@doc-net.or.jp)

お願いします。

今後は、3/2 (月) 理事会に来年度の健診案について健康管理課が原案を持って説明に来ます。

その後、地域・介護分科会で詳細について議論し牛久市側と折衝していただく予定です。

詳しい報告は牛久市歯科医師会ホームページ (<http://www.ushiku-dental.com>) メンバーズページに近日アップいたします。 (PASS WORD 8020)

以上